

エコアクション21

# 2021年度環境経営レポート

対象期間: 2021年7月1日～2022年6月30日



発行日: 2022年7月8日



株式会社 モリオ才建工

<http://www.morio-k.co.jp/>

# 目 次

1. 組織の概要	1
2. 認証・登録の対象組織・活動	1
3. 環境経営方針	2
4. 実施体制図及び役割・責任・権限表	3
5. 環境負荷の実績と環境経営目標	4
6. 環境経営目標の実績評価、次年度の取組内容	5
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	6
8. 代表者による全体の評価と見直し・指示	7
9. 環境保全活動	8

## 1. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
株式会社 モリオ建工  
代表取締役 森尾 司
- (2) 所在地  
本社 大阪府枚方市大垣内町2丁目17番5号  
ダイショウビル4階401号室  
守口支店 大阪府守口市大久保町4丁目1番30号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
責任者 森尾 司 TEL:06-6902-2723  
FAX:06-6902-3314
- (4) 事業内容  
鉄道土木工事(一般土木工事)
- (5) 事業の規模  
売上高 389 百万円 ※  
元請 5 件  
下請 17 件  
※2021年度の売上高は提出日現在において未確定のため、2020年度を直近の実績としております。

	本社	守口支店	合計
従業員	4	9	13
延べ床面積(m <sup>2</sup> )	28	264	292

- (6) 活動年度 7月～6月

## 2. 認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名 株式会社モリオ建工  
対象事業所 本社、守口支店  
活動 鉄道土木工事(一般土木工事)

### 3. 環境経営方針

#### ＜基本理念＞

株式会社モリオ建工は、地球環境保全を最優先に考慮した施工をマネージメントしていきます。  
当社は鉄道土木工事を主として活動しており、周辺地域環境に対する配慮が必要不可欠です。  
企業の社会的責任として、地域環境保全の維持向上に取り組み、持続可能な社会の構築に尽力します。

#### ＜基本方針＞

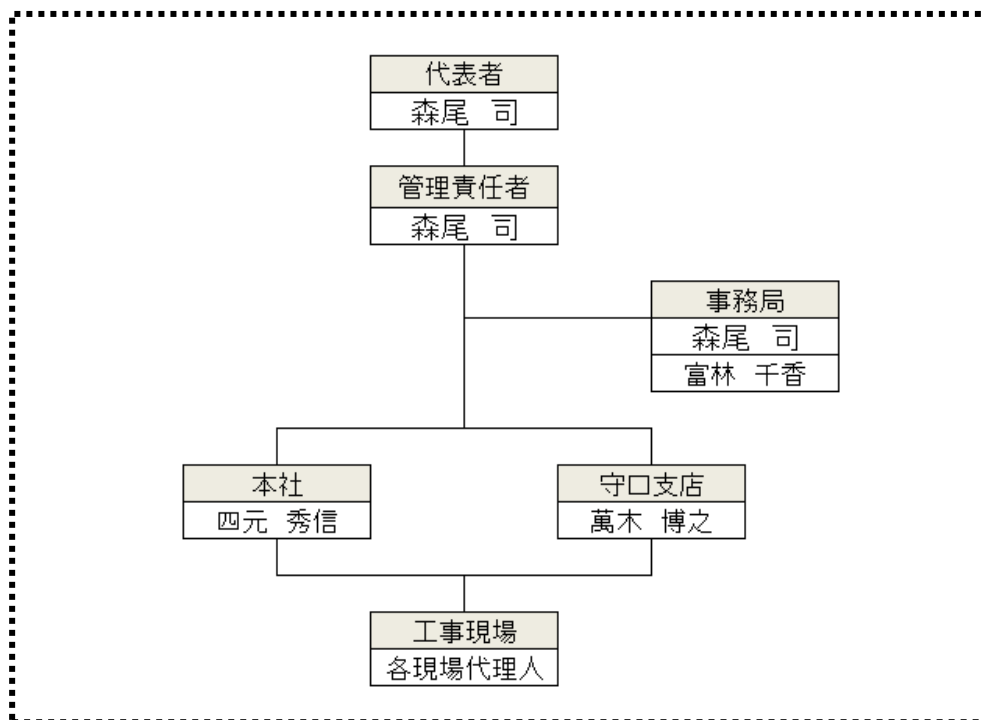
1. 当社は環境問題に対して以下の取組を行い、環境経営を継続的に改善していきます。
  - ①環境関連法規等を遵守します。
  - ②地球温暖化防止のため電力及び車両・重機燃料による二酸化炭素排出量の削減に努めます。
  - ③資源を大切にするとともに廃棄物の削減に努めます。
  - ④節水活動に取り組みます。
  - ⑤環境に配慮した物品の購入を推進します。
  - ⑥工事の施工に関して環境に配慮し、創意工夫をもって地球環境保護に努めます。
2. この環境方針は全従業員に周知し、徹底いたします。

作成日： 2014 年 10 月 10 日  
改訂日： 2020 年 6 月 15 日



株式会社 モリオ建工  
代表取締役 森尾 司

#### 4. 実施体制図及び役割・責任・権限表



担 当	役 割 ・ 責 任 ・ 権 限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>・課題とチャンスの明確化</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>
管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> <li>・環境経営計画の審議</li> <li>・環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
本社、守口支店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 5. 環境負荷の実績と環境経営目標

### <環境負荷の実績>

項目		単位	2018年度 H30.4～H31.3	2019年度 H31.4～R2.3	2020年度 R2.4～R3.3	2021年度 R3.7～R4.6
二酸化炭素総排出量		kg-CO2	74,735	69,051	64,841	52,766
廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	387	732	352	481
	産業廃棄物	t	122.00	80.00	22.15	15.30
水使用量		m <sup>3</sup>	56	71	64	79

- ・ 二酸化炭素排出量における電力の排出係数は、0.514kg-CO2 /kWhを使用しました。
- ・ 2021年度から、対象期間を7月～翌年6月に変更しています。

### <環境経営目標>

項目		単位	2015年度 H27.4～H28.3	2021年度 R3.7～R4.6		2022年度 R4.7～R5.6	2023年度 R5.7～R6.6
			基準年	目標	実績	目標	目標
二酸化炭素 排出量の削減	購入電力	kg-CO2	6,332	4,306 (△32%)	3,251 (△25%)	4,243 (△33%)	4,179 (△34%)
	燃料 (ガソリン、軽油)	kg-CO2	87,087	76,637 (△12%)	49,515 (△35%)	75,766 (△13%)	74,895 (△14%)
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	93,419	80,943	52,766	80,009	79,074
廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物	kg	809	510 (△37%)	481 (△6%)	502 (△38%)	493 (△39%)
廃棄物 リサイクル率の向上	産業廃棄物	%	100	100 (0%)	100 (0%)	100 (0%)	100 (0%)
水使用量の削減		m³	112	67 (△40%)	79 (18%)	78 (△30%)	77 (△31%)
グリーン購入の推進		件	19	29 (50%)	66 (128%)	29 (65%)	31 (70%)
現場活動での環境配慮 (事故・クレーム件数)		件	0	0	0	0	0

- ・ 目標の()内の率は、基準値に対する削減率並びに増加率を示しています。
- ・ 実績の()内の率は、目標値に対する削減率並びに増加率を示しています。
- ・ グリーン購入の推進は、2016年度実績を基準値としています。
- ・ 2021年度から、対象期間を7月～翌年6月に変更しています。
- ・ 水使用量の削減につきましては、新型コロナ防止対策の影響により水使用量が多くなったため、2022年度の目標を見直しました。当初目標62m<sup>3</sup>(△45%) 見直し後目標78m<sup>3</sup>(△30%)
- ・ 産業廃棄物は建設副産物として発生するがれき類で全量を路盤材に再資源化しています。

## 6. 環境経営目標の実績評価、次年度の取組内容

目的	取組の内容	評価	環境経営目標の実績評価、 次年度の取組内容
二酸化炭素排出量 の削減 (電力)	数値目標	○	数値目標に対して△25%となり、達成することができました。 全従業員が積極的に取り組みましたので、その成果が出たものと思います。 毎月の使用量を過去と対比して分析し、来年度も目標を達成できるよう努めます。
	ブラインドの効果的な利用	○	
	不使用時消灯の実施	○	
	OA機器の省電力の設定	○	
	空調機の温度設定	○	
	エアコンフィルターの清掃	○	
二酸化炭素排出量 の削減 (燃料)	数値目標	○	数値目標に対して△35%となり、達成することができました。 省燃費運転マニュアルの教育を実施しましたので、その成果が出たものと思います。 来年度も取り組みを継続し、少量でも削減できるよう意識を高めていきます。
	アイドリングストップを徹底し、過剰な負荷を掛けないことを心掛ける	○	
	定期的な整備、点検を実施する	○	
廃棄物の削減 (一般廃棄物)	数値目標	○	数値目標に対して△6%となり、達成することができました。 来年度は文書の電子化や電子手続き利用に取り組み、目標を達成できるよう努めます。
	ゴミの分別を徹底する	○	
	リサイクル活動に貢献する	○	
	詰め替え製品を積極的に利用する	○	
	紙からデータへの移行	○	
廃棄物の リサイクル率向上 (産業廃棄物)	数値目標	○	産業廃棄物は分別を徹底し、適正に処分しました。 来年度も取り組みを継続し、目標を達成できるよう努めます。
	削減につながる施工方法を発注者に提案する	○	
	廃棄物の分別を徹底する	○	
	マニフェストの管理を徹底する	○	
水使用量の削減	数値目標	×	数値目標に対して18%となり、達成することができませんでした。 新型コロナ感染防止のため、手洗いうがいを徹底したことが要因と考えられます。 毎月の使用量を過去と対比して分析し、目標を達成できるよう努めます。
	ホースの先にストッパーを付ける	○	
	設備(水漏れ)の点検、整備	○	
	手洗い、洗い物時の節水の励行	○	
グリーン購入 の推進	数値目標	○	数値目標に対して+128%となり、達成することができました。 来年度も取り組みを継続し、環境負荷軽減に貢献できるよう努めます。
	事務所用品のグリーン購入比率向上	○	
現場活動での 環境配慮 (事故・クレーム件数)	数値目標	○	数値目標を達成することができました。 来年度も取り組みを継続し、環境負荷軽減に貢献できるよう努めます。
	地元説明をしっかりとる	○	
	環境にやさしい施工や工法を採用する	○	
	低騒音・低振動型建設機械等の使用する	○	

## 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社が法的義務を受ける主な環境関連法規制は、次のとおりです。

適用される法規制の名称	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守状況
廃棄物処理法(一般廃棄物)	一般廃棄物委託基準の遵守	遵守
廃棄物処理法(産業廃棄物)	保管基準の遵守	遵守
	許可業者への委託	遵守
	委託基準の遵守	遵守
	マニフェストの適正管理	遵守
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	遵守
建設リサイクル法	分別解体計画の事前届出	遵守
	指定副産物再資源化の励行	遵守
騒音規制法 振動規制法	特定建設作業実施届の事前申請	遵守
	低騒音の機械を使用	遵守
オフロード法	排出ガス対策型の使用	遵守
消防法	危険物の保管	遵守
	消防用設備の点検、報告	遵守
フロン排出抑制法	業務用空調機設置の確認、点検の記録等	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局からの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

現場における遵守状況は、自社安全パトロールにおいて、随時確認しています。



## 8. 代表者による全体の評価と見直し・指示

環境経営計画にもとづき活動をした結果、達成できなかった目標はありましたが、良好な結果となったと判断しております。今年度は次のとおり、目標と取り組みの内容を全従業員に周知して会社一丸となって取り組みました。

目標と取り組みの周知



適正温度設定の励行



節電の励行



節水の励行



水使用量の削減につきましては、節水を徹底してきましたが、新型コロナ対策による手洗い励行の影響により、目標を達成することができませんでした。来期は新型コロナ感染防止対策にかかる水使用料も見込んで、目標を見直いたしました。

なお、環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、実施体制は変更することなく継続します。

2022年度も取り組みを継続し、持続可能な社会の構築に尽力いたします。



株式会社 モリオ建工  
代表取締役 森尾 司

## 9. 環境保全活動

エアコンフィルターは定期的に清掃しています



ゴミの分別を励行しています



エコドライブを励行しています



再生紙を利用しています



窓に遮熱シートを設置しています



遮熱性の高いブラインドを使用しています



毎月パトロールを実施しています



重機は低騒音・排ガス対策型を使用しています

